



## ～ごあいさつ～

今年も暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、7月20日に第27回参議院議員通常選挙が投開票されました。物価高対策、選択的夫婦別姓、米の価格高騰への対応や農政改革、年金改革、政治とカネ、教育無償化、アメリカとの関税交渉、就職氷河期世代対策、在留外国人に関する政策など、私たちの生活やこれからの将来を問う大切な選挙でした。また、新聞社とテレビ局は、各種選挙で発生した混乱を背景に、今回の選挙では過度に公平性を重視せず、事前報道を拡充したりして、SNSなどで発信された情報のファクトチェックの取り組みを行うことを相次いで表明して話題にもなりました。



稲沢市議会議員 星野 俊次

投票率は、58.51%(稲沢市58.71%)となり、前回の52.05%(稲沢市51.35%)上回り、与党が過半数割れの結果となりました。一方で、国民民主党、参政党などの躍進もあり、野党が過半数以上を獲得しました。私たちは、政策課題に対して、熟議を重ねて生活者の目線での実行力を期待しています。

さて、稲沢市議会では6月定例会が開催され、補正予算等が可決しました。主な内容は、「旧愛知県立稲沢東高等学校グランド開放に係る経費」、「水道料金(準備料金)の免除に係る水道事業補助金」に係る計上でした。

さて、私が考える「まちづくり」は、市民の皆さんとともに夢を実現していく過程であり、常に新たな課題との挑戦であると捉えています。そのためには、希望や課題に向き合い「小さくても具体的な一歩」を踏み出す勇氣が必要です。失敗を恐れず問題を先送りするのではなく、市民のみなさんの声に耳を傾け、現場を見て、皆さんと将来を語り合うことが大切です。その上で、あらゆる政策を展開して、人口減少を食い止めるために全力で取り組んでまいります。そして、稲沢市を次の世代へつなげていきます。

そのためには、「ひと」づくりと「まち」づくり、持続可能な地域社会の「みらい」を切り拓き、市民の皆さんに「笑顔」を届けるために邁進してまいります。

6月定例議会のご報告をします。ご意見、ご感想をいただけましたら幸いです。

今回の参議院議員通常選挙は、日本初の選挙である第1回衆議院議員総選挙実施より135周年を迎えるとともに、男子普通選挙100周年、女性参政権80周年、選挙権年齢を18歳に引き下げから10年と節目を迎える選挙にもなりました。



## ご意見・ご要望をお待ちしています！

市政に関するご意見、ご質問がありましたら「星野事務所」

(TEL/FAX:0587-32-9905)までご連絡ください。

E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jpでも受け付けています。

### 【プロフィール】

1975年愛知県稲沢市生まれ 50歳

稲沢市議会議員(6期)

議会活動：経済建設委員会委員、議会改革推進特別委員会委員長、議会運営委員会委員、広報広聴委員会委員

家族：妻と一男一女の四大家族



稲沢勝手に  
応援団長  
ほし☆のん

## ～ 6 月定例会～

6月9日から6月25日までの会期で開かれました。冒頭に市長から提案された「稲沢市名誉市民の推挙について」で、稲沢商工会議所終身名誉会頭久野昇辰氏を推挙する同意案を同意しました。また、「令和7年度一般会計予算補正予算」など10件を可決しました。

## ★ 議案・補正予算内容等について

### ☆旧愛知県立稲沢東高等学校グランド開放に係る経費 162万円

内容：閉校となった稲沢東高等学校跡地の方針が決まるまでの間、市内スポーツ団体に無償でグランドを開放

対象者：市内在住、在勤または在学する者10名以上で構成にされる団体で、教育委員会に登録されているもの  
使用開始時期：令和7年10月予定



### ☆水道料金(準備料金)の免除に係る水道事業補助金 6,100万円

目的：エネルギー・食料品価格等の物価高騰により影響を受けている市民や事業者に対しての経済的支援

内容：水道料金の基本料金を2か月使用分のうち半額免除

対象期間：令和7年9月分から10月分の請求分



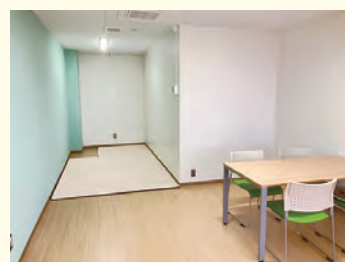
### ☆稲沢市児童発達支援センター「ひまわり」開設!

概要：就学前までのお子さんを対象とする児童発達支援、18歳までのお子さんを対象とする保育所等訪問支援を行います。発達が気になるお子さんや保護者の方が通いながら、お子さんに合わせた子育てのコツや発達に必要な支援を職員と共に考える施設で、同じ立場の保護者の方と心配事を話し合える仲間作りもできます。また、身体な障害や医療的ケアが必要なお子さんも通うことも可能で、障害児相談支援を行う「サポートセンターひまわり」も併設されています。

場所：稲沢市奥田神ノ木町11番地（旧奥田保育園跡地）

#### 【児童発達支援事業】

- ☆基本的な生活習慣の自立への援助
- ☆集団生活による生活経験を豊かにする支援
- ☆発達促進への支援
- ☆遊びを通じて、言語、運動機能、社会適応の発達を促す支援



### ☆稲沢市立井之口学校給食センター完成!

稲沢市内の単独調理場の多くは建設後30年を経過しており、老朽化が進んでいることから、衛生管理や労働環境に課題があり、給食施設の改修・整備が必要不可欠な状況となっていました。老朽化し、衛生環境の改善が必要な単独調理場の一部を集約して、高水準での衛生管理の実現と効率的な給食の提供を図るため、新たな学校給食調理場を整備しました。

併用開始：令和7年9月

調理能力：6,000食/日

配送校：8小学校、6中学校



千代田小学校、坂田小学校、大里西小学校、大里東小学校、大塚小学校、稲沢北小学校、高御堂小学校、小正小学校  
稲沢中学校、千代田中学校、大里中学校、治郎丸中学校、稲沢西中学校、大里東中

## ☆地域活動やイベントは、活動の「原点」です！

皆さんと参加してお話を伺う中で、気づきや地域課題を見つけることができます。

お気軽にお声をおかけください。

【あま防災・減災フェスタ】  
ホイッスルづくり体験



子ども食堂のスタッフとして